

# 研究だより



せらにし小学校研究部  
令和元年 8月30日

No.5

遅くなりましたが、7月10日の授業研究（第3学年 算数科「わり算を考えよう」）を振り返るとともに、2学期の方向性について確認したいと思います。

## ☆広島県教育委員会 河村陽子指導主事より

- ・森川先生は、丁寧な中でテンポよくやっていた。下井先生は、子どもたちの様子を見て動いており、T1とT2が補い合いながら授業を進めていた。
- ・誤答の捉え方→その子の意見のおかげで立ち止まり、考えることができたとなるように。
- ・適用題ができていない児童がいた→集団の練り合いで、実際にやってみたり、操作したりさせることで実感させておけばよかった。
- ・グループ交流について  
視点を与える。  
何について話、何を書くのか明確な指示を  
グループ交流が全体へつながるように
- ・T2の役割  
基本は担任が全体で、T2は個に付く。担任が気付かない部分のフォローをする。  
どんな間違いをしているかを見て、それを練り合いで使えるようにする。

## ☆世羅町教育委員会 西谷指導主事より

- ・本時考えさせたいことは何で、そのために導入をどうすれば良いかを考える。
- ・図を使うことの意味をもたせる。→本時 8台あまり2人  
図とつなぎ、単位を意識させることが大事
- ・本時は、めあてを「あまりの処理の仕方考えよう。」でもよかった。

## ☆授業評価表から

### 【成果】

- ・前時までの積み上げが活かされていた。
- ・児童の意見や思いを引き出すための補助発問が有効だった。
- ・発表会の写真や、児童の絵が、児童がイメージをもつ助けになった。
- ・ヒントカードが有効だった。

### 【今後へ向けて】

- ・文章題を解くときに、まず図を描きどんな式になるかを低学年段階から大切にしていきたい。
- ・展開のどこで深めさせるかをはっきりさせておくこと、話し合いの仕方・視点をはっきりさせておくことが大事だと思った。



第3回の授業研究を受け、2学期の授業から大事にしていきたいことを確認しましょう。

## ○公開研究会までのスケジュール

- 9月 4日(水) 学習指導案体裁整え  
2年生シミュレーション
- 12日(木) 提案授業研修(2年)
- 17日(月) 学習指導案最終締め切り(この日までに起案してください。)  
☆24日(火) 町教委へ送ります。
- 18日(水) つばきBシミュレーション
- 10月 2日(水) 提案授業研修(つばきB)
- 10日(水) 校内環境作り
- 16日(水) シミュレーション(5年, 6年)
- 23日(水) シミュレーション(3年, 4年)
- 25日(金) シミュレーション(2年)
- 30日(水) シミュレーション(1年, つばきA)
- 31日(木) シミュレーション(つばきB)
- 11月 6日(水) 個人研修(授業準備, 教室環境整備)

全学年, 学習指導案の本時の展開部分に, 個への支援・手立てを明記してください。

忙しいとは思いますが, 提出期限を守っていただきますようお願いいたします。

※学習発表会を終えると, すぐシミュレーションを行いますので, 計画的な準備をお願いします。



## ○「せらにし授業スタイル」に沿った授業づくり

児童にめあてをもたせること, 適用題, 振り返りを行うことを確実にやっていきましょう。

## ○子どもたちに説明させる授業

日頃から子どもたちがしっかり話す授業づくりをしていますか。子どもが説明したことを, 教師が説明し直すのではなく, 子どもたち同士で納得できるまで説明し合う授業ができるように日頃から取り組みましょう。

## ○思考を深めるためのノート指導

子どもたちが, 考えに困った時, 自分のノートを振り返ってみることができるようなノートを作っているでしょうか。2学期のスタート時点で, ノートの書き方の確認をしましょう。

## ○国語科の説明文の授業

夏休みに研修をしたように, 説明文の構造読み等, 全体を捉える力を付けるための授業づくりを行きましょう。また, 井上先生が配布してくださった説明文の系統指導表を見て, 担任する学年で指導すべきことについて確認してください。

学習発表会など行事等が盛りだくさんで忙しい毎日がスタートします。忙しいときこそ, 日々の授業を大切にしていきたいですね。